

問1 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、その発生と移動の背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2026年

愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. シベリアからの強い寒気によって凍った海水が、風や海流の影響を受けて南下し、北海道の沿岸に到達する。 | 2. 北極海から流れ出した巨大な氷の塊が、親潮（千島海流）に乗って南下し、北海道の太平洋側に接岸する。 | 3. 日本海側の対馬海流が強い寒気で冷やされることで氷が発生し、北西の季節風によって北海道の北部に押し寄せられる。 | 4. アラスカ沿岸で発達した流氷が、偏西風の影響を受けて東から西へと移動し、北海道の知床半島周辺に漂着する。 |
|--|---|---|--|

問2 北海道の石狩平野などでは、かつて枯れた植物が十分に分解されずに積み重なった、水分が多く農業に不向きな「泥炭地」が広がっていました。この土地で稲作などを可能にするため、他の場所から質の異なる土を運び入れて土壌の性質を改善する土地改良の手法を何といいますか。

(2022年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1. 段々畑の造成 | 2. 干拓 | 3. 客土 | 4. 輪作 |
|-----------|-------|-------|-------|

問3 北海道の十勝平野などで行われている、同じ土地に異なる種類の作物を数年ごとに順序立てて栽培する「輪作」の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---------------------------------------|
| 1. ビニールハウスなどの施設を利用して成長を早め、出荷時期をずらしで収益を上げるため。 | 2. 機械化による作業効率を向上させるため、1つの農地で1種類の作物のみを栽培し続けるため | 3. 1年間に同じ土地で2種類の作物を栽培し、土地の利用効率を最大限に高めるため。 | 4. 特定の病害虫の発生を抑え、土壌の肥沃さを維持して連作障害を防ぐため。 |
|--|---|---|---------------------------------------|

問4 北海道東部の根釧台地において、稲作ではなく酪農が盛んに行われている理由として、その土地の自然環境について正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 夏でも気温が上がりにくく霧が発生しやすい寒冷な気候であり、作物の栽培よりも牧草の生育に適しているため | 2. 広大な平坦地が広がり、大型機械を用いた大規模な小麦や大豆の栽培に特化した方が効率的であったため | 3. 年間を通じて温暖で降水量が少なく、乳牛の病気を防ぐために乾燥した土地を利用する必要があったため | 4. 火山灰が堆積した土地で水持ちが悪く、大規模な灌漑施設を整備して水田を開発することが困難であったため |
|---|--|--|--|

問5 明治時代、ロシアなど北方からの脅威に備える警備と、北海道の土地の開拓を同時に行う目的で送り込まれた兵士とその家族を何と呼びますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 屯田兵 | 2. 守護代 | 3. 防人 | 4. 開拓使 |
|--------|--------|-------|--------|

問6 北海道における外国人宿泊客数の月別統計を見ると、1月から3月にかけての時期に数値が大きく上昇するという特色があります。この時期に観光客が多く訪れる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 梅雨がなく、ラベンダーなどの花々が満開になる夏の涼しい気候を避暑目的で好むため。 | 2. 秋の紅葉シーズンに合わせ、新幹線を利用して広大な農地の収穫風景を見学に来るため。 | 3. パウダースノーと呼ばれる良質な雪でのスキーや、雪まつりなどの行事を目的に訪れるため。 | 4. 本州よりも早く開花する桜の鑑賞や、春の大型連休を利用した旅行者が増えるため。 |
|---|---|---|---|

問7 北海道には「稚内（わっかない）」や「室蘭（むろらん）」など、特徴的な響きを持つ地名が多く存在します。これらの地名は、北海道やその周辺諸島に古くから住み、独自の言語や文化を築いてきた先住民の言葉に由来しています。この人々の名称として正しいものを選びなさい。

(2016年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. えみし | 2. 防人 | 3. 屯田兵 | 4. アイヌ |
|--------|-------|--------|--------|

問8 北海道の太平洋側において、夏に濃霧が発生し、気温が相対的に低くなる主な要因として最も適切なものはどれですか。 (2026年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. 南西からの暖流の上空を乾燥した冬の季節風が吹き抜けるため | 2. 北東からの寒流の上空を湿った夏の季節風が吹き抜けるため | 3. 南西からの寒流の上空を乾燥した冬の偏西風が吹き抜けるため | 4. 北東からの暖流の上空を湿った夏の偏西風が吹き抜けるため |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|

問9 石狩川はかつて、平野部で非常に激しく蛇行して流れており、大雨のたびに深刻な洪水被害をもたらしていました。この問題を解決し、土地を有効活用するために明治時代以降に行われた河川改修工事の内容と、その後の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。

(2019年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 川底を大幅に掘り下げて水深を確保する工事が行われたことで、日本海側から内陸部まで大型の貨物船が航行できる運河として整備された。 | 2. 川の流れをせき止める巨大な多目的ダムを平野部に連続して建設し、水力発電による電力を周辺のアルミニウム工場に供給するようになった。 | 3. 川の蛇行部分を切り離して直線化する工事が行われ、排水が改善されたことで、湿地帯だった土地が広大な水田へと生まれ変わった。 | 4. 川の周囲に堤防として大規模な防風林を設置し、冬の北西の季節風による農作物への塩害を防ぐことで、畑作が中心の地域となった。 |
|--|---|---|---|

問10 本州の最北端に位置し、北海道の松前半島付近から津軽海峡の海底を通る青函トンネルによって、北海道と陸路で結ばれている県はどこですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山形県 | 2. 秋田県 | 3. 岩手県 | 4. 青森県 |
|--------|--------|--------|--------|

問11 北海道の知床や鹿児島県の屋久島など、貴重な自然環境が残る地域では、観察用のデッキや木道を設置する取り組みが行われています。観光客に地域の自然を体験してもらう一方で、踏みつけなどによって自然が破壊されることを防ぎ、環境の保全と観光を両立させるこのような仕組みを何と呼びますか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|--------------|------------|----------------|
| 1. マスツーリズム | 2. グリーンツーリズム | 3. エコツーリズム | 4. バリアフリーツーリズム |
|------------|--------------|------------|----------------|

問12 明治政府が北海道の組織的な開発を進めるために「開拓使」という機関を設置した際、農業に従事して土地を切り拓きながら、同時に北方の警備という軍事的な役割も兼ねて配置された人々を何と呼びますか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 防人 | 2. 御家人 | 3. 地頭 | 4. 屯田兵 |
|-------|--------|-------|--------|